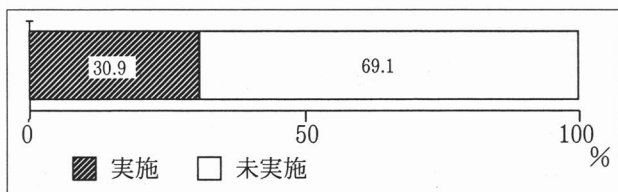
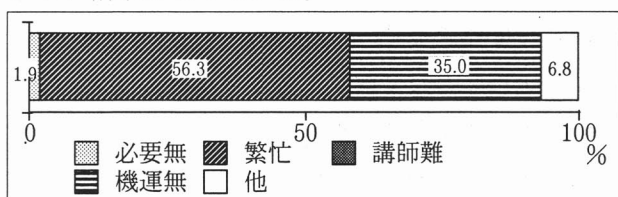


① 生徒指導・教育相談の校内研修会実施の有無と実施していない理由



【図1】 校内研修会の実施の有無

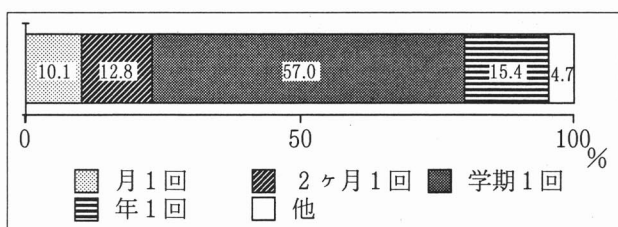
受講者所属校の69.1%が、校内研修会を実施していない結果となっている。



【図2】 校内研修会を実施していない理由

「校務繁忙」56.3%、「機運が盛り上がらない」35.0%と、この2つで理由の大部分を占めている。また、僅かに「必要性がない」の回答がみられる。

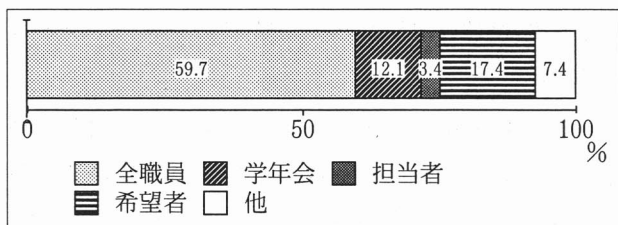
② 校内研修会の実施回数



【図3】 校内研修会の実施回数

受講者の57.0%が、「学期に1回程度」は実施したいとの結果である。

③ 校内研修会の参加者



【図4】 校内研修会の参加者

受講者の59.7%が、「全職員」で実施したいとの結果である。

また、「希望者」との回答が17.4%みられる。これに、生徒指導・教育相談担当者のみの3.4%を加えると、20.8%となり、検討を必要とする結果である。

④ 校内研修会テーマの必要度

【表1】 校内研修会テーマの必要度 単位:%

必要度 テーマ	とても	必要	あまり	ぜんぜん	その他
生徒理解	24.2	53.6	14.1	3.4	4.7
問題への対応	38.3	49.0	8.7	0.0	4.0
教育相談	24.8	58.4	10.1	2.0	4.7
連携	21.5	57.0	10.7	4.8	6.0

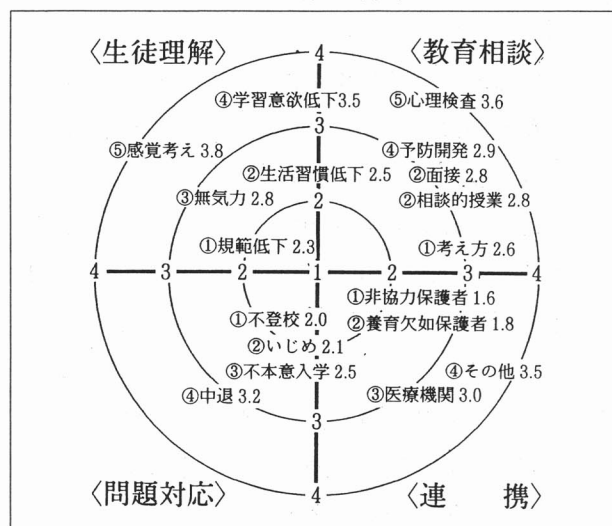
校内研修会テーマについて、「4:とても」、「3:必要」、「2:あまり」、「1:ぜんぜん」の4段階で質問した。

「4:とても必要」と「3:必要」を合計した割合は、『問題行動への対応』87.3%が最も高く、『生徒理解』77.8%が最も低い結果である。

また、各テーマの具体的な内容について、その順位をテーマごとにつけてもらった結果は、【図5】の通りである。

なお、各順位は以下の計算式によって算出し、小数第二位を四捨五入した。

$$\frac{(\text{「内容」ごとの順位} \times \text{人数}) \text{の総和}}{\text{回答人数の合計}}$$



【図5】 各テーマの具体的な内容の必要度

『生徒理解』では、「規範意識の低下」2.3が最も順位が高く、「基本的な生活習慣の低下」2.5、「無気力・無関心等」2.8の順位となっている。